

# 健康・省エネシンポジウム

## IN長崎

日時：平成25年8月10日（土）15時～18時

場所：長崎大学 医学部 坂本キャンパス

医学部記念講堂

長崎県長崎市坂本1丁目12番4号

安倍政権においても健康長寿は重要課題であり、厚労省を中心に関連予算も確保されつつあります。ただ、その内容は「生活習慣病」が中心で、歯科や住宅が健康に与える因子までの対応がなされていません。

今回ながさき健康・省エネ住宅推進協議会は、（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議（会長：村上周三（前建築研究所理事長）・副会長：江里健輔（山口県立大学学長））や健康・省エネ住宅推進議連（超党派 会長：高村正彦）や国交省を中心とした関係省庁の支援もいただき、日本で初めて、歯科や住宅を含む総合的な健康長寿の推進を進めてゆきたいと考えます。

そのカギは、縦割りから、村社会の復活にあります。これまで地方は、高度成長期の潤沢な国の地方交付金頼みの中で「国の言われるままにする」ことに慣れてきました。地方の有識者団体も、行政の各部署も地元よりも中央の同業者団体や関連省庁の方向に関心を示す傾向がありました。

しかし、「国がやる気のある地方に地方交付税の配分を高める方針」を打ち出す中で、我々は日本で最も同じ住民である健康に関係する地元の専門家（医師・歯科医師・ビルダー・行政等＝病気の原因の5割が生活習慣、2割が遺伝、2割が環境）が連携し、長崎県民のためにベストな啓発システムの構築と、健康長寿にふさわしい住宅環境の提案、その根拠となる調査研究の推進を進めてまいります。

主催

一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議

ながさき健康・省エネ住宅推進協議会

# プログラム

I・開会の辞      ながさき健康・省エネ住宅推進協議会 会長  
調 漸（しらべすすむ）氏（長崎大学 理事・副学長 医学博士）

## II・基調講演

基調講演1 「地域型健康長寿政策の重要性-医学・歯学・建築の垣根を超えて-」  
内閣総理大臣補佐官      和泉 洋人氏

基調講演2 「住宅とコミュニティ、木材が人の健康に与える影響について」  
慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授 伊香賀 俊治氏

## III・来賓のご挨拶

長崎県知事	中村 法道氏
開催市代表 長崎市長	田上 富久氏
衆議院議員・医学博士	富岡 勉氏

## IV・パネルディスカッション

「長崎県の健康にかかわる有識者が国の政策や基準を補い、近い将来国の  
モデルとなる長崎型健康長寿施策の実現を目指して」

内閣総理大臣補佐官	和泉 洋人氏
長崎県医師会副会長	高原 晶氏
長崎県歯科医師会常務理事	渋谷 昌史氏
長崎大学医学部保健学科長	松坂 誠應（まつさか のぶおう）氏
日本主婦連合会会長	東瀬 幸枝氏
ながさき健康・省エネ住宅推進協議会副会長	山田 守氏
司会）（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議理事長	上原 裕之

V・閉会の辞      ながさき健康・省エネ住宅推進協議会 矢部 福德氏

お申し込みは、下記ご記入の上、FAXかメールでお申し込みください。  
確認印・予約番号を返信致します。

⇒ ながさき健康・省エネ住宅推進協議会行き **0957-26-9180**

### F A X 参 加 申 込 書

お名前 様

会社名 部署名／お役職

ご住所

電話番号 メールアドレス

※事務局記入欄

確認印

予約番号